

# 令和2年度公共用水域及び地下水の水質測定結果について

## 1 令和2年度公共用水域測定結果の概要

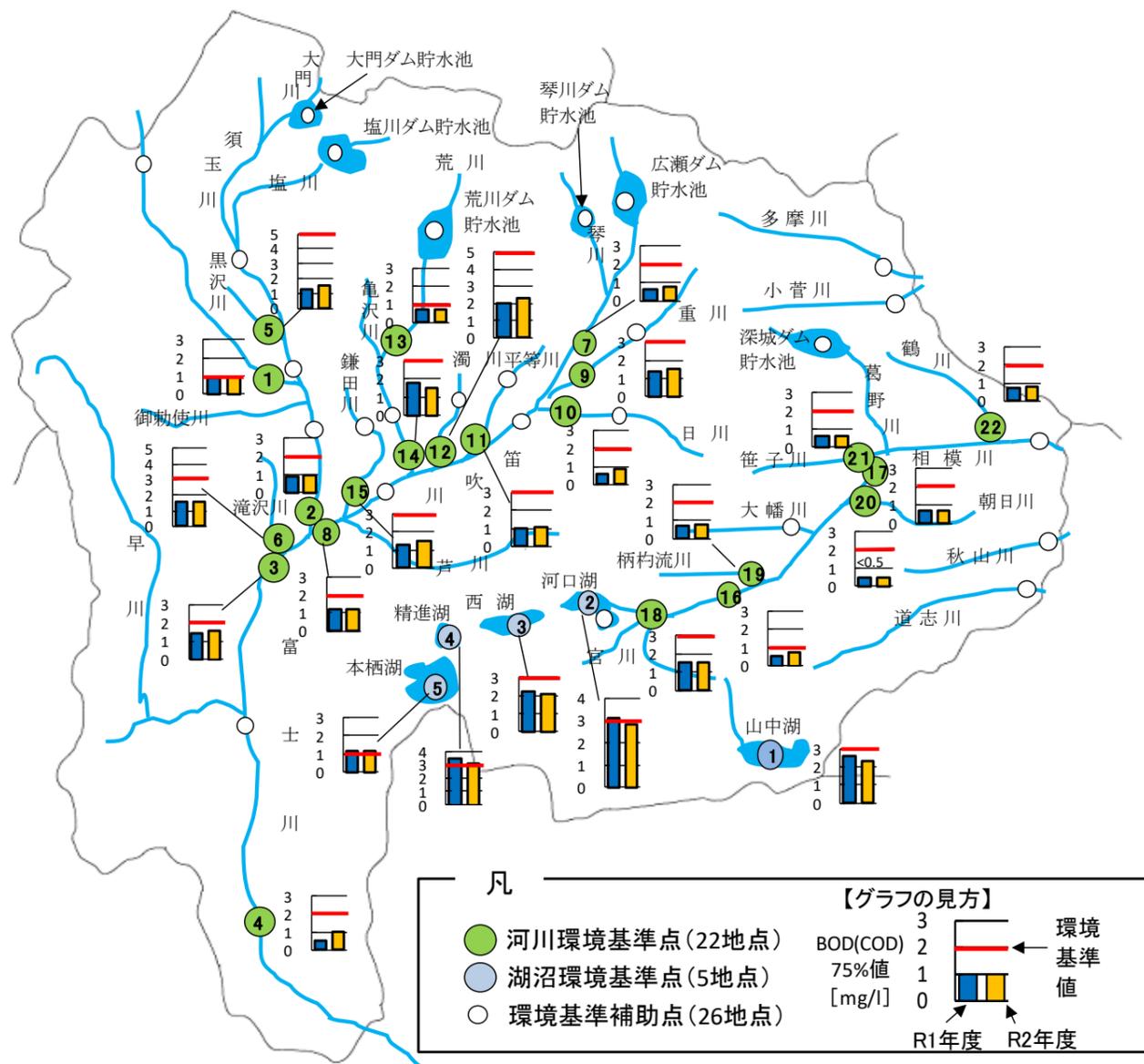
県内の公共用水域の水質汚濁状況を監視するため、水質汚濁防止法第16条の規定により作成した水質測定計画に基づき水質測定を実施した（測定は国土交通省、県、甲府市が実施）。

### (1) 生活環境の保全に関する環境基準項目の測定結果

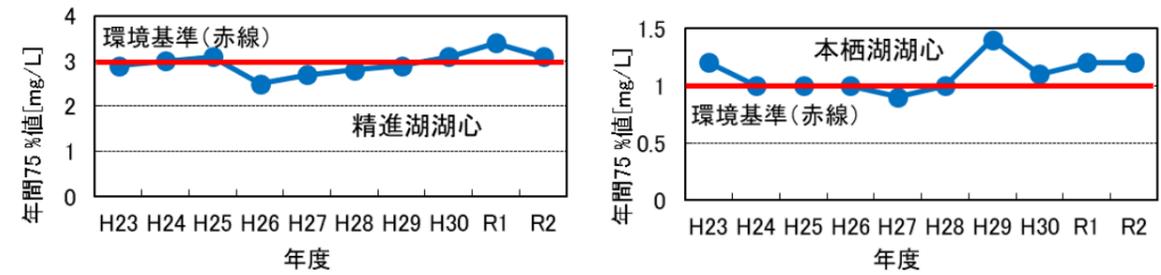
○最も主要な項目である水の汚れの程度を示す項目（河川：BOD、湖沼：COD）について、河川では全ての環境基準点において環境基準を達成した。湖沼では、精進湖湖心、本栖湖湖心において環境基準を超過したが、その他の地点において環境基準を達成した。

- ・精進湖湖心：年間75%値3.1mg/L（環境基準3mg/L）
- ・本栖湖湖心：年間75%値1.2mg/L（環境基準1mg/L）

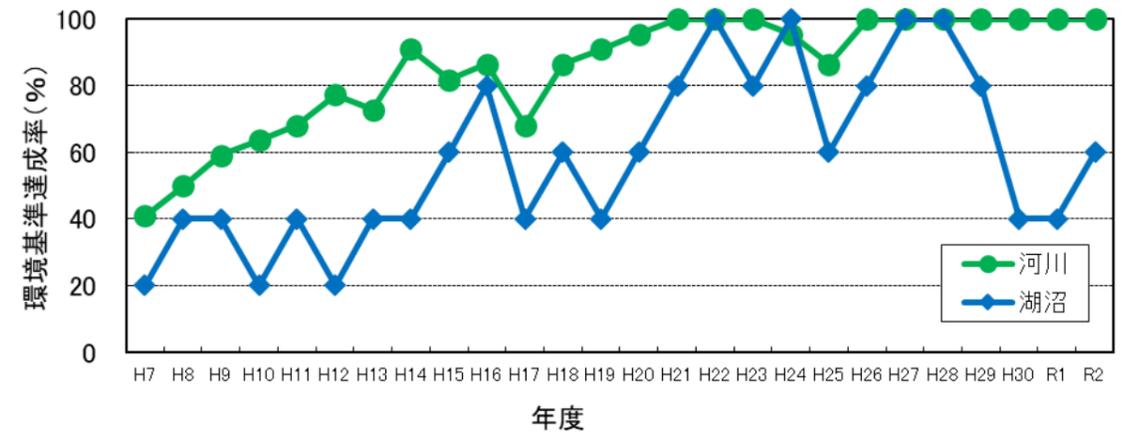
### ① 地点別測定結果



### ② 湖沼（精進湖、本栖湖）における年間75%値の推移（過去10年間）



### ③ 環境基準達成率の推移



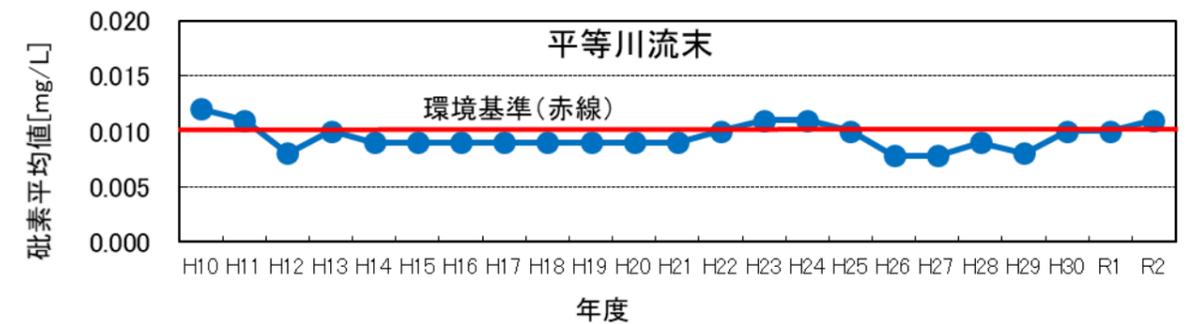
### (2) 水生生物の保全に係る環境基準項目の測定結果

○3項目全てについて、全ての環境基準点において環境基準を達成した。

### (3) 人の健康の保護に関する環境基準項目の測定結果

○砒素が、平等川流末（平等川）で環境基準を超過した。基準超過の要因となるような事業場等は確認されておらず、地質由来と推察された。

- ・平等川流末：年間平均値0.011mg/L（環境基準0.01mg/L）



○砒素以外の項目（26項目）については、全ての地点で環境基準を達成した。

### (4) 要監視項目の測定結果

○測定した全ての項目（31項目）について、指針値以下であった。

## 2 令和2年度地下水測定結果の概要

県内の地下水の水質汚染状況を監視するため、水質汚濁防止法第16条の規定により作成した水質測定計画に基づき水質測定を実施した（測定は県及び甲府市が実施）。

### (1) 概況調査の結果

#### 1) ローリング調査

目的等：山梨県全体の地下水の状況を把握するため、山梨県内を102メッシュに分割し、2年又は4年で一巡するように全体を調査

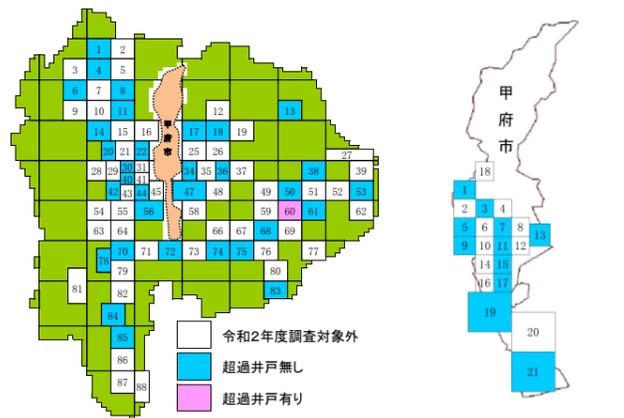
結果

#### ①環境基準項目（カドミウム等の全28項目）

○44メッシュ内の井戸で調査を実施したところ、次の環境基準超過があった。

地区	項目	調査結果(年平均)	環境基準
都留市古川渡	テトラクロロエチレン	0.021mg/L	0.01mg/L

○その他については、全て環境基準を達成した。



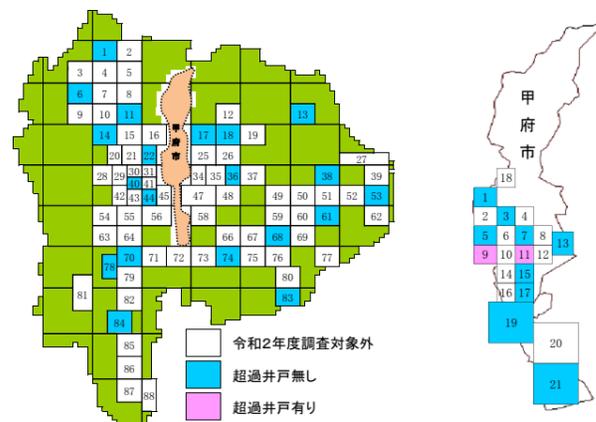
(注)超過井戸の存在状況をメッシュ単位で色付けしたものであり、地下水汚染の範囲を示すものではない

#### ②要監視項目（全マンガン等の全24項目）

○31メッシュ内の井戸で調査を実施したところ、次の指針値超過があった。

地区	項目	調査結果	指針値
甲府市徳行	全マンガン	0.28mg/L	0.2mg/L
甲府市住吉	全マンガン	0.66mg/L	

○その他については、全て指針値を下回った。



(注)超過井戸の存在状況をメッシュ単位で色付けしたものであり、地下水汚染の範囲を示すものではない

### 2) 定点調査

目的等：利水的に重要な地域等において、重点的に汚染の発見又は濃度の推移等を把握するため地点を決めて毎年実施する調査

結果：次の11地点で調査を実施し、測定した項目は全ての地点で環境基準を達成した。都留市田原、忍野村忍草、都留市四日市場、韮崎市清哲町（2地点）、韮崎市上祖母石、中央市大田和、中央市極楽寺、南アルプス市藤田、昭和町清水新居、甲州市塩山上於曾

### (2) 継続監視調査の結果

目的等：汚染が確認された地域について、継続的に監視を行うための調査

結果：38地点で調査を実施し、18地点で環境基準を達成したが、20地点（※）で環境基準を超過した。濃度の経年変化を確認するため、今後も継続的な監視を行っていく。

※前年度から引き続き超過：17地点、再度超過：2地点、代替井戸が超過：1地点

環境基準超過井戸	環境基準内検出井戸	不検出井戸
20地点 (飲用井戸0)	17地点 (飲用井戸2)	1地点 (飲用井戸1)

### (3) 汚染井戸周辺地区調査の結果

目的等

- 概況調査で新たに発見された汚染井戸について、汚染原因の究明のために実施する調査。
- 概況調査は年2回測定し、その平均値が環境基準を上回った場合に環境基準超過と判定しているが、令和2年度は平均値が環境基準を下回ったものの1回目調査が環境基準値を上回った井戸があったため、この井戸を含めて、汚染井戸周辺の工場・事業場、土地利用状況、周辺井戸の水質を調査した。

結果

- 調査結果は下表のとおり。当該地区の最も検出濃度が高かった井戸において、令和3年度から継続監視調査を行い、濃度推移を確認していく。

地区	環境基準超過項目	調査結果(mg/L)		環境基準(mg/L)	調査結果
		汚染井戸	周辺井戸		
都留市古川渡	テトラクロロエチレン	0.032	0.0028～<0.0005 (5井戸)	0.01	周辺井戸では環境基準値以下であった。周辺事業場調査を行ったが、テトラクロロエチレンの汚染源となる事業場は確認されなかった。
甲府市住吉	砒素	0.012	<0.005 (5井戸)	0.01	周辺井戸では環境基準値以下であった。周辺事業場調査を行ったが、砒素の汚染源となる事業場は確認されなかった。